

コラム

# みやちゃん と ご一緒体験記

Vol.11


## 【危機管理は一人ひとりの力で ～マスク不足であります～】

先のコラムで新型コロナウイルス感染拡大の危機的状況について書きましたが、3月にはいって事態はいっそう深刻化し、各界のイベントが多くキャンセルされ、休校を余儀なくされているところが多いようです。言うまでもなく、3月は受験、卒業、年度末、入学・入社のための引っ越しなど人生の節目となる重要な出来事がある季節ですが、これもまた政府の呼びかけで中止となる（なった）ところが目立ちます。

私も予定していた仕事絡みの用事はほとんどキャンセル、2月にショートステイから一時帰宅していた際、自宅で転倒・骨折した九州在住の母をみまうために3月初旬に帰省予定でしたが、病院や介護施設がいっせいに高齢者への面会を制限したため帰省しても意味がありませんし、移動そのものも控えて欲しいとのことなのでキャンセルとなりました。親の緊急事態ですが、世界的パンデミックとなったコロナ騒動だけに仕方ありません。

あれはダメこれはダメ！という制限された生活はいつまで続くのでしょうか。職場で感染者がでると、休業を余儀なくされます。給料をきちんと毎月もらえる人はいいでしょうが、稼働しないと給料をもらえない人の生活はどうなるのでしょうか？ 人やお金が動かないと経済は円滑にまわらなくなります。知り合いの中小企業社長は、リーマンショック以来の不況だと言い嘆いています。

不安や恐怖は人々の生活に容赦なく影を落とします。在庫は十分あるのにネット上でデマが拡散したためにトイレットペーパーやティッシュペーパーの買い占めがおき、昭和のオイルショックや平成の東日本大震災の時のような事態がおきています。この閉塞感、ギスギス感……。9年前、すさまじい大津波が家々を押し流していく映像をみて心の病を訴えた方たちが続出しました。今回は、津波のような“見える”出来事ではなく、じわじわと感染の恐怖がおきているために別の意味の怖さがあるのではないのでしょうか。一刻も早くウイルスの感染メカニズムや治療方法の解明がなされ、日常が戻ってくることを祈るばかりです。



マスク不足は確かに深刻です。私の場合、少し前まで感染症との闘いともいえるがん患者を介護していたために、一年中マスクをつけておりました。そのため、買い置きしてましたのでストックはありますが、さすがに感染拡大がまだ続くとなると心配でたまりません。最初は気乗りしませんでしたでしたが、これ以上、貴重なマスクを減らしたくないので、マスクを洗浄して使用することにしました。

薬剤師みやちゃんは訪問もする薬剤師で、スタッフ全員がたくさんの高齢者と接触しますのでマスクの管理や感染防止にとっても注意深く取り組んでいます。体力や免疫力の劣る高齢者が感染すると重症化しやすいため、言うまでもなくとても気をつかいます。薬局ではマスクを売る立場なのに少なくなってきた在庫を丁寧に数えつつスタッフへのマスク配布、時には一つももっていない薬局患者への手渡しなどに取り組んでいます。

マスク不足は医療現場を直撃しています。感染しているかもしれないと思った人が病院に行く。しかし、医療人がマスクを（仕方なく）つけずに患者さんをみると、どうなるでしょうか？ 不必要に買い占めたり高額な値段で売りにだしたりせず、必要なモノが必要な人に回るように冷静な判断をしたいものですね。

介護施設も同じです。デイサービスや施設そのものが休業となってしまうと、そこで働く人の生活が脅かされますし、サービスを利用している家族の日常が崩壊します。事は簡単ではないのに、政府の一声で「お願い」や「要請」される始末。

負のスパイラルに陥らないためには、コロナにまけない（感染しない）、移さないことが大事です。情けないことに、感染者が悪意をもってウイルスをばらまいたことが明らかになりました。この行為は、性病に罹患しているのにそれには触れず性行為をするのと同じで、きわめて悪質な犯罪行為です。一人ひとりが危機管理意識を高くもち、リスクを回避すること。そう、政府に文句をいうだけでなく、まずは自分自身から！

マスクを必要とする方たちのために、みやちゃんは、ミシンで布製マスクの製作に取り組んでいます。モノがなければあるものを活用して乗り越える。モノの溢れる時代に生きている私たち、戦時中の人々の暮らしや知恵を参考にする必要はありそうですね。

地震、台風、水害、ウイルス感染……生きていると何が起こるかわかりませんが、内戦や紛争のない国に住んでいることを思えば、きっと乗り越えられるはずです。

緊急事態だけにキーボードをたたく手に力がいります。そこへ、本日（3/13）新型コロナ特措法が成立したという情報がはいりました。どうなることやら、とにかくがんばりましょう！

